

平成26年2月7日

エポキシ樹脂及びエポキシ硬化剤の価格修正について

三菱化学株式会社

三菱化学株式会社（本社：東京都千代田区、社長：石塚 博昭）は、エポキシ樹脂及びエポキシ硬化剤につきまして、下記の通り価格修正を実施することとし、取引先との交渉を開始いたします。

国産ナフサ基準価格は、昨年以来の円安進行等を受け騰勢を続けており、2014年1-3月期には、70,000円/KLを超えるものと見込まれています。さらに、用役、副原料等の諸経費の上昇も避けられない情勢となっています。また、ビスフェノールA、エピクロルヒドリンを原料とするエポキシ樹脂及びエポキシ硬化剤につきましても、ビスフェノールAの主原料であるベンゼン価格について、2月のアジア価格は1,350ドル/トンまで上昇しており、原燃料価格が高騰しております。

弊社といたしましてもビスフェノールA、エピクロルヒドリン等の原燃料価格の上昇に伴う大幅なコストアップを自助努力により吸収すべく最大限努めておりますが、限界を越えておりますことから、今般エポキシ樹脂及びエポキシ硬化剤につきまして価格修正をお願いすることといたしました。

記

1. 対象品目及び値上げ幅：

<対象品目>	<値上げ幅（円/kg）>
エポキシ樹脂(BPA型・BPF型)	+40
エポキシ樹脂(他・特殊型)	+15~+43
エポキシ硬化剤	+22~+80

2. 修正時期： 平成26年2月20日出荷分より

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社三菱ケミカルホールディングス 広報・IR室
電話：03-6748-7140